

登録団体紹介

プログラムに挑戦したい子どもたち集まれ!

CoderDojoは、子供たちのための非営利なプログラミングクラブです。2011年にアイルランドから始まり、2017年1月には全国で70ヶ所以上、世界では1,200以上の道場が定期的に開催されています。CoderDojoは「オープンソース」と呼ばれる文化に根付いたコミュニティであり、チャンピオンやメンターと呼ばれる全国各地の協力者によって自主的に運営されています。

いよいよ、4月より富田林でも隔月で開催。プログラミングで物を作ったり、興味を持ち始めた子ども達(ニンジャ)のものづくりを、普段プログラミングやコーディングの仕事をする大人(メンター)がサポートするプログラミングクラブです。

CoderDojoの特長は、大人が「これを作りましょう」と課題を与えるのではなく、子どもが「これ作りたい」と思うものを自由な発想で作っていきます。

「プログラミングで何が作れるか試してみたい」
「コンピューターゲームやモバイルアプリ作りに挑戦してみたい」
「家でゲームを作って見たけど発表する場と一緒にゲームを作る友達が欲しい」
そんな7~17歳までの男子女子達の参加を待っています!

CoderDojo富田林は、4月は寺池台にある「ふらっとシェアルーム」で開催。次回は6月です。参加費は無料。

CoderDojo 富田林 <https://coderdojotondabayashi.github.io/main/>
✉ coderdojotondabayashi@gmail.com



富田林の良さをたくさんの人に知ってもらい、地域を元気に!!

とんだすたいるは、InstagramやFacebook等のSNSなどを通じての写真投稿・魅力や情報発信を実施、及び、地域活動への参加・協力等が主な活動です。より多くの方に富田林の魅力を知ってもらうことや、地域が盛り上がるために協働・協創すること、また、富田林のファンを増やすことを目的として動いています。情報拡散力のある世代の20~30歳代(女性)をメインターゲットとしており、投稿写真のイメージや構図、色等や使用するWEB媒体を意識しています。また、「とんだすたいるフレンズ」という名のサポーターを募集しており、広く一緒に盛り上げる仲間の募集も行っています。

SNSで富田林のことを投稿する際には、「#tonda_style」をつけてくださいね! 富田林を元気にするために、地域一体となって盛り上げていきましょう!

とんだすたいる <https://tonda-style.jimdo.com/>
✉ tondastyle1001@gmail.com



サポとん通信 新聞部メンバー 募集

- 寺田美哉子 妹尾美千代 (市民公益活動支援センター ☎0721-26-7887)
- 谷村孝敏 (ふれあいサロン楼 ☎080-3683-4973)
- 堀井利子 (エンジェルガーデン21 ☎0721-28-1224)
- 池川成子 (JNWL大阪東支部一すまいる ☎080-3463-4118)
- 寺田耕平 (花唐草倶楽部 ☎0721-55-4335)
- 木口文里 (まちと未来を見つめる・わっちの会 ☎0721-40-0288)

発行元: 富田林市民公益活動支援センター (NPO 法人きんきうえぶ)
住 所: 富田林市小金台2丁目5番10号 (エコーロゼ南側平面駐車場南東沿い)
TEL: 0721-26-7887 FAX: 0721-74-5505
URL: www.tondabayashi.org Mail: info@tondabayashi.org



第22号

サポとん通信



市民活動わくわく広場 in とんだばやし



第12回

できること、はじめへん!?

ひろとん

「集まる」「交わる」「楽しむ」

ここから広がるまちづくり

2017年2月19日(日)

11:00~17:00 場所:エコーロゼ

ありがとうございました!

第12回「市民活動わくわく広場inとんだばやし」は、たくさんの方々のご協力により無事終了することができました。まだまだ「公益活動」の意味がわからない、活動の仕方がわからないという方へのアピールのきっかけになったのではないのでしょうか? 出展ブース50団体、ステージ発表10団体が参加し、賑やかな1日となりました。



富田林高校～富高地域フォーラム

3月4日(土)富田林高校で開催された「富高(とんこう)地域フォーラム～地域の宝物をまもり育てよう!」にポスター展示で参加しました。「地域の宝物とは?地域・世代を超えて交流しよう!」というテーマの通り、56団体が参加し交流を深めました。



大阪大谷大学～第12回ひろとん

先日開催された“ひろとん”では、「TeamY.A.O (YoungActiveOhtani)」のメンバーが子ども向けのゲームをしたり、ステージでは「劇団ポリス」が防犯啓発の劇を発表したり、司会進行など、若さ一杯のパフォーマンスで盛り上げてくれました。また、今後地域とどう繋がっていくかなどの課題など積極的な連携を視野に話し合いを行いました。



学んで教えて地域で活躍!～スマホで作る小地域ネットワーク事業

「高齢者が住み慣れた地域で、孤立する事無く、助け合いながらいきいきと暮らし続ける仕組みを作る」ことを目的に、「スマホ講師ボランティア養成講座」「地域でのスマホ教室」が開催されました。ボランティア講師は約50名、地域でのスマホ教室は15ヶ所で開催し、述べ700人以上の方が受講されました。(スマホで作るネットワーク事業は、NPO法人きんきうえぶが行う独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成事業です。)



とんだばやし の風景 Vol.1

富田林西口駅
PLの塔を手に乗せてみた
いまいまち雛めぐり

写真提供:とんだすたいる #tonda_style

イベントガイド

●楠公さん講座

河内・摂津のヒーロー楠木正成公の魅力を全6回で学びます。楽しく学んで「楠公さんファンづくり」を目指しています。奮ってご参加下さい。

- ・日時:平成29年4月15日～9月16日までの第3土曜日13時～15時
- ・場所:富田林市コミュニティーセンター「かがりの郷」
- ・参加費:1回500円
- ・定員:30名(先着順)
- ・講師:杉本秀雄「楠公さんを忘れないで」著者
- ・主催:楠公さんを学ぶ会
- ・問合せ:楠公ファンづくり協議会(電話:090-2100-7776 吉田)



●おれんじパートナー(認知症ケアを推進する会)の交流会

認知症=絶望ではありません。さらに、認知症は他人事ではなく、自分事としてとらえる時代となりました。認知症ご本人、そして家族や周囲の人も、様々な不安、悩みや課題を抱えています。それらを、みんなで分け合みましょう。少しでも軽くなれば、笑顔がうまれます。一人の笑顔が、もう一人の笑顔につながり、笑顔が広がっていきます。お茶を飲み、お菓子をつまみながら、こんなこと、あんなこと…気軽に話しましょう!

- ・日時:4月26日(水)13:30～16:00
- ・場所:すばるホール会議室
- ・参加費:100円(お茶菓子代)
- ※どなたでも参加できます。申し込み不要。
- ※地域包括支援センター(ほんわかセンター)の相談あり。
- ・問合せ:おれんじパートナー(電話:090-3996-0071 井尻)



石川このぼり ～NPO法人夢の会～

毎年4月第2日曜日から5月第2日曜日の一ヶ月間、富田林市を流れる一級河川「石川」の河川敷において、数百匹の鯉のぼりが見事に舞います。昭和59年4月から地域住民によって始まり、鯉のぼりの勇壮な姿はマスコミ等でたくさん取り上げられ、今では府下でも多くの方々に知られるイベントとなっています。今では全国から鯉のぼりをご寄贈があるそうです。感謝をこめて昔ながらのスタイルで鯉のぼりをあげているそうです。現在「鯉のぼり」の寄付受付中!

■問合せ:NPO法人夢の会(電話:090-3284-1120 占部)



→ 市民公益活動支援センターからのお知らせ

住民活動災害保障保険

4月3日より、市民協働課にて、平成29年度住民活動災害保障保険の加入申請の受け付けを開始します。住民活動災害保障保険は住民団体が日帰りで行う無報酬のボランティア活動や、地域での社会奉仕活動(清掃活動、防火・防災活動、防犯活動、社会福祉活動など)中の事故・災害に対し、責任者の賠償責任や参加者のケガによる入院・通院などの費用を市で補填(ほてん)し、住民活動の促進を目的としています。保険には市が一括加入し、保険料も市が負担します。

※加入申請は毎年必要となりますので、忘れないように申請してください。

※詳しくは「市ホームページ(各課のページの市民協働課)」または、「広報4月号」をご覧ください。

■申込期間:4月3日(月)～4月14日(金)

■保険の期間:(平成29年度分)平成29年6月1日(木)～平成30年6月1日(金)

お知らせ

PL病院、富田林病院、富田林モータースクールの3ヶ所に、富田林市民公益活動支援センターのチラシがあります。登録団体のチラシ等を設置いたしますので、支援センターまでお気軽にお持ちください。毎月10日までお願いします。

掲載ご希望申込要項

☆次号は6月です。6月7月のイベント掲載ご希望は info@tondabayashi.org 支援センターまで! ✕切は5月20日です。

団体案内や講座やセミナーのチラシなどの設置がOKです。「仲間募集!」のチラシもOK!ですよ(^_-) ☆

